

(表3-1-27) 洗髪拒否事例における対応視点別選択率比較(その1)

新人			選択率 順位	指導者		
人数 (N=41)	選択割合	視点項目		視点項目	選択割合	人数 (N=45)
13	31.7	洗髪への反応	1	過去の洗髪習慣	42.2	19
9	22.0	過去の洗髪習慣	2	過去の入浴体験	37.8	17
7	17.1	過去の入浴体験	3	<b>認知機能の程度</b>	31.1	14
5	12.2	通常時の様子	4	<b>過去の洗髪方法</b>	28.9	13
5	12.2	<b>気持ち、心理</b>	5	<b>頭皮の状態</b>	26.7	12
4	9.8	認知機能の程度	6	<b>生活歴、生活様式</b>	24.4	11
4	9.8	頭皮の状態	7	洗髪への反応	20.0	9
4	9.8	洗髪日	8	<b>洗髪日</b>	17.8	8
4	9.8	髪の長さ(状態)	9	通常時の様子	13.3	6
3	7.3	過去の洗髪方法	10	<b>体調・バイタル</b>	13.3	6
3	7.3	体調・バイタル	11	<b>過去の洗髪場所</b>	13.3	6
3	7.3	性格	12	<b>髪の長さ(状態)</b>	11.1	5
3	7.3	職員の声かけ	13	<b>性格</b>	11.1	5
3	7.3	病気、既往歴	14	<b>職員との関係</b>	11.1	5
3	7.3	気分	15	気持ち、心理	8.9	4
3	7.3	清潔状態	16	職員の声かけ	8.9	4
2	4.9	生活歴、生活様式	17	<b>シャワーの水圧</b>	8.9	4
2	4.9	室温	18	<b>介護者の対応</b>	8.9	4
2	4.9	人に触られたくない	19	病気、既往歴	6.7	3
1	2.4	職員との関係	20	自宅での入浴習慣	6.7	3
1	2.4	自宅での入浴習慣	21	<b>シャンプーの種類</b>	6.7	3
1	2.4	残存能力(洗身、洗髪)	22	気分	4.4	2
1	2.4	介護者が誰か	23	清潔状態	4.4	2
1	2.4	<b>入浴拒否の開始時期</b>	24	室温	4.4	2
1	2.4	<b>湯量</b>	25	<b>会話、コミュニケーション能力</b>	4.4	2
1	2.4	<b>洗髪時間</b>	26	<b>介護者の性別</b>	4.4	2
1	2.4	<b>ドライヤーの使用</b>	27	<b>入浴室の環境</b>	4.4	2
1	2.4	<b>排泄状況</b>	28	人に触られたくない	2.2	1
1	2.4	<b>食欲</b>	29	残存能力(洗身、洗髪)	2.2	1
1	2.4	<b>麻痺の有無</b>	30	介護者が誰か	2.2	1
1	2.4	<b>寒がり・冷え性</b>	31	<b>入浴の時間帯</b>	2.2	1
5	12.2	分類不能	32	<b>認知症の原因疾患</b>	2.2	1
0	0.0	過去の洗髪場所	33	<b>介助認識の欠如</b>	2.2	1
0	0.0	シャワーの水圧	34	<b>性別</b>	2.2	1
0	0.0	介護者の対応	35	<b>床屋に行った日</b>	2.2	1
0	0.0	シャンプーの種類	36	<b>シャワーかどうか</b>	2.2	1
0	0.0	会話、コミュニケーション能力	37	分類不能	8.9	4
0	0.0	介護者の性別	38	入浴拒否の開始時期	0.0	0
0	0.0	入浴室の環境	39	湯量	0.0	0
0	0.0	入浴の時間帯	40	洗髪時間	0.0	0

\* 備考: 新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率10%以上の項目で、新人の選択率10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択している、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(続く)

(表3-1-27) 洗髪拒否事例における対応視点別選択率比較(その2)

新人		視点項目	選択率 順位	指導者		
人数 (N=41)	選択割合			視点項目	選択割合	人数 (N=45)
0	0.0	認知症の原因疾患	41	ドライヤーの使用	0.0	0
0	0.0	介助認識の欠如	42	排泄状況	0.0	0
0	0.0	性別	43	食欲	0.0	0
0	0.0	床屋に行った日	44	麻痺の有無	0.0	0
0	0.0	シャワーかどうか	45	寒がり・冷え性	0.0	0

\*備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表3-1-28) 洗髪拒否事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
過去の洗髪習慣	1	洗髪への反応
過去の入浴体験	2	過去の洗髪習慣
認知機能の程度	3	過去の入浴体験
生活歴、生活様式	4	通常時の様子
過去の洗髪方法	5	頭皮の状態
頭皮の状態	6	気持ち、心理
洗髪への反応	7	洗髪日
洗髪日	8	認知機能の程度
通常時の様子	9	清潔状態
体調・バイタル	10	病気、既往歴
性格	11	気分
過去の洗髪場所	12	過去の洗髪方法
気持ち、心理	13	職員の声かけ
職員との関係	14	体調・バイタル
シャワーの水圧	15	性格
髪の長さ(状態)	16	髪の長さ(状態)
職員の声かけ	17	室温
自宅での入浴習慣	18	人に触られたくない
介護者の対応	19	生活歴、生活様式
病気、既往歴	20	麻痺の有無
シャンプーの種類	21	残存能力(洗身、洗髪)
会話、コミュニケーション能力	22	介護者が誰か
清潔状態	23	湯量
介護者の性別	24	職員との関係
気分	25	入浴拒否の開始時期
性別	26	洗髪時間
室温	27	排泄状況
人に触られたくない	28	食欲
残存能力(洗身、洗髪)	29	寒がり・冷え性
認知症の原因疾患	30	ドライヤーの使用
介護者が誰か	31	自宅での入浴習慣
入浴室の環境	32	
床屋に行った日	33	
入浴の時間帯	34	
シャワーかどうか	35	
介助認識の欠如	36	

備考：\* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下下位にある項目は斜体

\* 両群において5位以内の差は網かけ

(表3-1-29) 浴槽栓抜き事例における対応視点別選択率比較

新人			選択率 順位	指導者		
人数 (N=40)	選択割合	視点項目		視点項目	選択割合	人数 (N=46)
13	32.5	認知機能の程度	1	認知機能の程度	45.7	21
7	17.5	自宅での入浴習慣	2	自宅での入浴習慣	45.7	21
6	15.0	湯温	3	通常時の様子	28.3	13
5	12.5	通常時の様子	4	<b>栓の位置</b>	17.4	8
5	12.5	<b>遊び</b>	5	気持ち、心理	15.2	7
5	12.5	<b>過去の入浴体験</b>	6	<b>生活歴、生活様式</b>	15.2	7
4	10.0	気持ち、心理	7	湯温	13.0	6
4	10.0	<b>癖</b>	8	<b>入浴中の姿勢</b>	13.0	6
4	10.0	<b>湯の汚れ、状態</b>	9	<b>排泄状況</b>	10.9	5
3	7.5	体調・バイタル	10	<b>栓の構造、形状</b>	10.9	5
3	7.5	<b>入浴の好み、こだわり</b>	11	<b>職歴</b>	10.9	5
2	5.0	排泄状況	12	遊び	8.7	4
2	5.0	栓の構造、形状	13	癖	8.7	4
2	5.0	湯量	14	体調・バイタル	8.7	4
2	5.0	気分	15	湯量	6.5	3
2	5.0	見当識	16	気分	6.5	3
2	5.0	<b>病氣、既往歴</b>	17	入浴時間	6.5	3
2	5.0	<b>興味、関心</b>	18	認知症の原因疾患	6.5	3
1	2.5	生活歴、生活様式	19	<b>介護者の対応</b>	6.5	3
1	2.5	入浴中の姿勢	20	過去の入浴体験	4.3	2
1	2.5	職歴	21	湯の汚れ、状態	4.3	2
1	2.5	入浴時間	22	入浴順番	4.3	2
1	2.5	認知症の原因疾患	23	性格	4.3	2
1	2.5	入浴順番	24	<b>会話、コミュニケーション能力</b>	4.3	2
1	2.5	性格	25	<b>他の利用者との関係</b>	4.3	2
1	2.5	視力	26	見当識	2.2	1
1	2.5	<b>収集癖</b>	27	視力	2.2	1
1	2.5	<b>食事量</b>	28	<b>目線</b>	2.2	1
1	2.5	<b>清潔状態</b>	29	<b>趣味</b>	2.2	1
1	2.5	<b>ADL全般</b>	30	<b>浴槽の材質</b>	2.2	1
1	2.5	<b>職員の声かけ</b>	31	分類不能	10.9	5
1	2.5	<b>介護者が誰か</b>	32	入浴の好み、こだわり	0.0	0
1	2.5	<b>浴槽の形状</b>	33	病氣、既往歴	0.0	0
1	2.5	<b>室温</b>	34	興味、関心	0.0	0
8	20.0	分類不能	35	収集癖	0.0	0
0	0.0	栓の位置	36	食事量	0.0	0
0	0.0	介護者の対応	37	清潔状態	0.0	0
0	0.0	会話、コミュニケーション能力	38	ADL全般	0.0	0
0	0.0	他の利用者との関係	39	職員の声かけ	0.0	0
0	0.0	目線	40	介護者が誰か	0.0	0
0	0.0	趣味	41	浴槽の形状	0.0	0
0	0.0	浴槽の材質	42	室温	0.0	0

\* 備考: 新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表3-1-30) 浴槽栓抜き事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
認知機能の程度	1	認知機能の程度
自宅での入浴習慣	2	自宅での入浴習慣
通常時の様子	3	湯温
生活歴、生活様式	4	通常時の様子
栓の位置	5	気持ち、心理
気持ち、心理	6	過去の入浴体験
入浴中の姿勢	7	癖
湯温	8	遊び
職歴	9	湯の汚れ、状態
栓の構造、形状	10	体調・バイタル
癖	11	入浴の好み、こだわり
体調・バイタル	12	見当識
排泄状況	13	病気、既往歴
介護者の対応	14	興味、関心
認知症の原因疾患	15	気分
遊び	16	栓の構造、形状
湯量	17	湯量
入浴時間	18	排泄状況
入浴順番	19	清潔状態
気分	20	介護者が誰か
過去の入浴体験	21	生活歴、生活様式
会話、コミュニケーション能力	22	入浴時間
他の利用者との関係	23	入浴順番
湯の汚れ、状態	24	認知症の原因疾患
性格	25	食事量
見当識	26	性格
視力	27	ADL全般
目線	28	職歴
趣味	29	室温
浴槽の材質	30	入浴中の姿勢
	31	収集癖
	32	視力
	33	浴槽の形状
	34	職員の声かけ

備考：\*他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以上下位にある項目は斜体

\*両群において5位以内の差は網かけ

(表3-2-1) 年齢の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均年齢	標準偏差	最小値	最大値
全体	91	36.3	13.3	18	64
群別					
指導者	45	44.4	10.8	27	64
新人	46	28.4	10.5	18	56

(平均年齢の t 値) 7.13 (p&lt;0.01)

(表3-2-2) 性別人数と割合

	人数			割合 (%)		
	有効 回答	男性	女性	有効 回答	男性	女性
全体	95	26	69	100.0	27.4	72.6
群別						
指導者	48	11	37	100.0	22.9	77.1
新人	47	15	32	100.0	31.9	68.1

(χ<sup>2</sup> 値) 0.97 (p>0.32)

(表3-2-3) 指導者の修了センター別人数と割合

有効 回答	東京	大府	仙台	非該当
47	13	13	16	5
100.0	27.7	27.7	34.0	10.6

(上段:人、下段:%)

(表3-2-4) 職名別人数と割合

(人数)

	有効 回答	ケアワーカ ー	相談員	ケアマネ ジャー	看護師	その他
全体	93	33	6	9	11	34
群別						
指導者	47	12	5	8	10	12
新人	46	21	1	1	1	22

(% )

	有効 回答	ケアワーカ ー	相談員	ケアマネ ジャー	看護師	その他
全体	100.0	35.5	6.5	9.7	11.8	36.6
群別						
指導者	100.0	25.5	10.6	17.0	21.3	25.5
新人	100.0	45.7	2.2	2.2	2.2	47.8

(表 3-2-5) 役職別人数と割合

		(人数)								
		有効回答	施設長	管理者	主任・リーダー	事務長	社長	理事長	その他	なし
全体		93	5	14	12	0	15	0	1	46
群別	指導者	48	5	12	12	0	15	0	1	3
	新人	45	0	2	0	0	0	0	0	43

  

		(%)								
		有効回答	施設長	管理者	主任・リーダー	事務長	社長	理事長	その他	なし
全体		100.0	5.4	15.1	12.9	0.0	16.1	0.0	1.1	49.5
群別	指導者	100.0	10.4	25.0	25.0	0.0	31.3	0.0	2.1	6.3
	新人	100.0	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.6

(表 3-2-6) 資格の所有者数と割合

		(人数)									
		有効回答	看護師 (准看護師)	介護福祉士	社会福祉士	ケアマネジャー	ヘルパー	理学療法士	作業療法士	栄養士	その他
全体		90	14	50	11	33	18	1	0	1	10
群別	指導者	48	13	29	9	32	4	0	0	0	4
	新人	42	1	21	2	1	14	1	0	1	6

  

		(%)									
		有効回答	看護師 (准看護師)	介護福祉士	社会福祉士	ケアマネジャー	ヘルパー	理学療法士	作業療法士	栄養士	その他
全体		100.0	15.6	55.6	12.2	36.7	20.0	1.1	0.0	1.1	11.1
群別	指導者	100.0	27.1	60.4	18.8	66.7	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
	新人	100.0	2.4	50.0	4.8	2.4	33.3	2.4	0.0	2.4	14.3

(表 3-2-7) 教育歴別人数と割合

		(人数)						
		有効回答	大学院卒	大学卒	短大卒	専門学校卒	高校卒	その他
全体		91	0	23	18	38	12	0
群別	指導者	46	0	10	12	21	3	0
	新人	45	0	13	6	17	9	0

  

		(%)						
		有効回答	大学院卒	大学卒	短大卒	専門学校卒	高校卒	その他
全体		100.0	0.0	25.3	19.8	41.8	13.2	0.0
群別	指導者	100.0	0.0	21.7	26.1	45.7	6.5	0.0
	新人	100.0	0.0	28.9	13.3	37.8	20.0	0.0

( $\chi^2$  値) 5.80 ( $p>0.12$ )

(表 3-2-8) 卒業後経過年数の平均、標準偏差など

		有効 回答人数	平均卒業 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体		87	181.0	157.9	7	552
群別	指導者	45	278.3	137.2	7	552
	新人	42	76.8	103.0	10	336

(平均月数の t 値) 7.70 (p&lt;0.01)

(表 3-2-9) 所属事業種別人数と割合

(人数)

		有効 回答	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養 型医療施 設	通所介護 事業	通所リハ ビリ事業	訪問介護 事業	認知症対 応型共同 生活介護	小規模多 機能型共 同生活介 護	居宅介護 支援事業 所	地域包括 支援セン ター
全体		92	37	24	2	18	0	3	17	0	10	3
群別	指導者	48	19	11	1	13	0	3	11	0	10	3
	新人	44	18	13	1	5	0	0	6	0	0	0

		市役所	宅老所	特定入居 者生活介 護事業	その他
全体		0	1	1	12
群別	指導者	0	1	0	8
	新人	0	0	1	4

(%)

		有効 回答	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養 型医療施 設	通所介護 事業	通所リハ ビリ事業	訪問介護 事業	認知症対 応型共同 生活介護	小規模多 機能型共 同生活介 護	居宅介護 支援事業 所	地域包括 支援セン ター
全体		100.0	40.2	26.1	2.2	19.6	0.0	3.3	18.5	0.0	10.9	3.3
群別	指導者	100.0	39.6	22.9	2.1	27.1	0.0	6.3	22.9	0.0	20.8	6.3
	新人	100.0	40.9	29.5	2.3	11.4	0.0	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0

		市役所	宅老所	特定入居 者生活介 護事業	その他
全体		0.0	1.1	1.1	13.0
群別	指導者	0.0	2.1	0.0	16.7
	新人	0.0	0.0	2.3	9.1



(表 3-2-10) 勤続年数の平均、標準偏差など

		有効 回答人数	平均所属 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体		89	74.9	94.2	2	372
群別	指導者	46	130.4	101.2	7	372
	新人	43	15.5	25.0	2	168

(平均月数の t 値) 7.24 (p&lt;0.01)

(表 3-2-11) 総介護経験年数の平均、標準偏差など

		有効 回答人数	平均介護 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体		88	94.8	97.5	4	384
群別	指導者	46	162.7	87.3	34	384
	新人	42	20.5	31.2	4	168

(平均月数の t 値) 9.99 (p&lt;0.01)

(表 3-2-12) 認知症介護指導者経験年数の平均、標準偏差など

有効 回答人数	平均指導者 経験月数	標準偏差	最小値	最大値
38	45.3	35.6	4	154

(表 3-2-13) 認知症介護経験年数の平均、標準偏差など

		有効 回答人数	平均認知 症介護経 験月数	標準偏差	最小値	最大値
全体		87	77.5	86.2	1	360
群別	指導者	45	136.8	83.1	18	360
	新人	42	14.0	12.6	1	71

(平均月数の t 値) 9.48 (p&lt;0.01)

(表 3-2-14) 認知症介護直近日の平均、標準偏差など

		有効 回答人数	平均認知 症介護直 近日	標準偏差	最小値	最大値
全体		86	8.2	45.4	0	300
群別	指導者	46	14.5	61.7	0	300
	新人	40	1.0	0.8	0	4

(平均日数の t 値) 1.38 (p&gt;0.17)

(表 3-2-15) 認知症介護頻度別人数と割合

(人数)

		有効 回答人数	毎日	週に数回	月に数回(直 接の関わり のみ)	年に数回	しばらくして いない
全体		87	60	8	3	12	4
群別	指導者	48	33	8	3	0	4
	新人	39	27	0	0	12	0

(%)

		有効 回答人数	毎日	週に数回	月に数回(直 接の関わり のみ)	年に数回	しばらくして いない
全体		100.0	69.0	9.2	3.4	13.8	4.6
群別	指導者	100.0	68.8	16.7	6.3	0.0	8.3
	新人	100.0	69.2	0.0	0.0	30.8	0.0

(表 3-2-16) 認知症介護頻度の平均得点

		有効 回答人数	認知症介護 頻度平均 (注)	標準偏差	最小値	最大値
全体		87	4.2	1.3	1	5
群別	指導者	48	4.4	1.2	1	5
	新人	39	4.1	1.4	2	5

(平均日数の t 値) 1.08 (p&gt;0.28)

(注)「毎日」(5点)~「しばらくしていない」(1点)のウェイト平均

(表 3-2-17) 認知症介護人数の平均値、標準偏差など

		有効 回答人数	平均認知 症介護実 施人数	標準偏差	最小値	最大値
全体		79	104.4	123.4	0	800
群別	指導者	39	154.6	102.3	20	500
	新人	40	55.5	123.6	0	800

(平均人数の t 値) 3.88 (p&lt;0.01)

(表 3-2-18) 認知症介護成功体験の有無別人数と割合

		人数			割合 (%)		
		有効 回答	ある	全くない	有効 回答	ある	全くない
全体		94	88	6	100.0	93.6	6.4
群別	指導者	49	49	0	100.0	100.0	0.0
	新人	45	39	6	100.0	86.7	13.3

(χ<sup>2</sup> 値) 6.98 (p<0.01)

(表3-2-19) 認知症介護成功体験の頻度別人数と割合

(人数)

		有効回答 (注)	まれに経験した(今までに数回)	たまに経験した(年に数回くらい)	ときどき経験した(月に数回くらい)	よく経験した(週に数回くらい)	いつも経験した(毎日)	ほぼ全ての介護で経験した
全体		84	12	15	35	15	5	2
群別	指導者	46	2	12	16	11	3	2
	新人	38	10	3	19	4	2	0

(%)

		有効回答 (注)	まれに経験した(今までに数回)	たまに経験した(年に数回くらい)	ときどき経験した(月に数回くらい)	よく経験した(週に数回くらい)	いつも経験した(毎日)	ほぼ全ての介護で経験した
全体		100.0	14.3	17.9	41.7	17.9	6.0	2.4
群別	指導者	100.0	4.3	26.1	34.8	23.9	6.5	4.3
	新人	100.0	26.3	7.9	50.0	10.5	5.3	0.0

( $\chi^2$  値) 15.84 ( $p < 0.01$ )

(注) 認知症介護成功体験のある人のみ

(表3-2-20) 認知症介護成功体験の直近日

		有効回答人数	最近 (注)	最遠	中央値
全体		76	0	1,095	7
群別	指導者	40	0	1,095	7
	新人	36	1	270	3

(注) 最近の「0」は本日を意味します

(表3-2-21) 歯磨き拒否事例における対応視点別選択率比較 (その1)

新人			選択率 順位	指導者		
人数 (N=45)	選択割合	視点項目		視点項目	選択割合	人数 (N=49)
19	42.2	口腔内の状態・疾患	1	口腔内の状態・疾患	81.6	40
16	35.6	性格	2	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	49.0	24
14	31.1	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	3	当該行為の習慣	38.8	19
12	26.7	生活習慣	4	生活習慣	34.7	17
9	20.0	当該行為の習慣	5	職員の対応、声かけ	34.7	17
8	17.8	食事量	6	食事量	24.5	12
7	15.6	職員の対応、声かけ	7	性格	20.4	10
6	13.3	日常の生活状況	8	<b>歯の状態、疾患、義歯等</b>	18.4	9
5	11.1	歯ブラシ	9	歯ブラシ	16.3	8
5	11.1	健康状態、疾患	10	<b>認知症の原因疾患、種類</b>	16.3	8
4	8.9	認知症の原因疾患、種類	11	<b>当該行為の開始時期</b>	16.3	8
4	8.9	当該行為の開始時期	12	日常の生活状況	12.2	6
4	8.9	歯磨き粉の味	13	<b>当該行為時の場所</b>	12.2	6
4	8.9	当該行為時の様子	14	精神、気持ち	12.2	6
3	6.7	歯の状態、疾患、義歯等	15	<b>健康状態、疾患</b>	10.2	5
3	6.7	介護者との関係	16	<b>当該行為に関する経験</b>	10.2	5
3	6.7	身体能力、機能	17	<b>身体状況</b>	10.2	5
3	6.7	<b>疲労</b>	18	歯磨き粉の味	8.2	4
2	4.4	当該行為時の場所	19	当該行為時の様子	8.2	4
1	2.2	精神、気持ち	20	介護者との関係	8.2	4
1	2.2	当該行為に関する経験	21	当該行為の時間	8.2	4
1	2.2	当該行為の時間	22	当該行為の好き嫌い	8.2	4
1	2.2	当該行為の好き嫌い	23	洗面台の場所	8.2	4
1	2.2	洗面台の場所	24	興味、関心	6.1	3
1	2.2	興味、関心	25	<b>上肢の痛み</b>	6.1	3
1	2.2	周辺症状	26	<b>洗面台</b>	6.1	3
1	2.2	当該行為時の人数	27	周辺症状	4.1	2
1	2.2	服薬	28	<b>当該行為の回数</b>	4.1	2
1	2.2	水温	29	<b>気分(イライラ、不安等)</b>	4.1	2
1	2.2	聴力	30	<b>羞恥心</b>	4.1	2
1	2.2	<b>むせ</b>	31	<b>摂食機能</b>	4.1	2
1	2.2	<b>施設の総合的環境</b>	32	<b>他の利用者との関係</b>	4.1	2
3	6.7	分類不能	33	<b>当該行為の強さ</b>	4.1	2
0	0.0	身体状況	34	身体能力、機能	2.0	1
0	0.0	上肢の痛み	35	当該行為時の人数	2.0	1
0	0.0	洗面台	36	服薬	2.0	1
0	0.0	当該行為の回数	37	水温	2.0	1
0	0.0	気分(イライラ、不安等)	38	聴力	2.0	1
0	0.0	羞恥心	39	<b>当該行為の方法</b>	2.0	1
0	0.0	摂食機能	40	<b>水への思い</b>	2.0	1

\*備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率10%以上の項目で、新人の選択率10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(続く)

(表3-2-21) 歯磨き拒否事例における対応視点別選択率比較 (その2)

新人			選択率 順位	指導者		
人数 (N=45)	選択割合	視点項目		視点項目	選択割合	人数 (N=49)
0	0.0	他の利用者との関係	41	<b>歯科治療歴</b>	2.0	1
0	0.0	当該行為の強さ	42	<b>口臭</b>	2.0	1
0	0.0	当該行為の方法	43	<b>視力</b>	2.0	1
0	0.0	水への思い	44	<b>介護者</b>	2.0	1
0	0.0	歯科治療歴	45	<b>家族の対応</b>	2.0	1
0	0.0	口臭	46	<b>人生史</b>	2.0	1
0	0.0	視力	47	分類不能	10.2	5
0	0.0	介護者	48	疲労	0.0	0
0	0.0	家族の対応	49	むせ	0.0	0
0	0.0	人生史	50	施設の総合的環境	0.0	0

\* 備考: 新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表3-2-22) 歯磨き拒否事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
口腔内の状態・疾患	1	口腔内の状態・疾患
認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	2	性格
当該行為の習慣	3	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)
生活習慣	4	生活習慣
職員の対応、声かけ	5	当該行為の習慣
食事量	6	食事量
性格	7	職員の対応、声かけ
歯の状態、疾患、義歯等	8	日常生活状況
当該行為の開始時期	9	健康状態、疾患
歯ブラシ	10	当該行為時の様子
認知症の原因疾患、種類	11	歯ブラシ
日常生活状況	12	認知症の原因疾患、種類
精神、気持ち	13	当該行為の開始時期
当該行為時の場所	14	歯の状態、疾患、義歯等
健康状態、疾患	15	身体能力、機能
当該行為に関する経験	16	歯磨き粉の味
当該行為時の様子	17	疲労
身体状況	18	介護者との関係
当該行為の好き嫌い	19	当該行為時の場所
洗面台の場所	20	周辺症状
洗面台	21	当該行為の好き嫌い
当該行為の時間	22	施設の総合的環境
介護者との関係	23	聴力
上肢の痛み	24	むせ
興味、関心	25	当該行為に関する経験
歯磨き粉の味	26	当該行為の時間
摂食機能	27	当該行為時の人数
当該行為の強さ	28	服薬
当該行為の回数	29	精神、気持ち
他の利用者との関係	30	水温
周辺症状	31	興味、関心
水への思い	32	洗面台の場所
羞恥心	33	
視力	34	
人生史	35	
当該行為の方法	36	
当該行為時の人数	37	
気分(イライラ、不安等)	38	
口臭	39	
家族の対応	40	
服薬	41	
水温	42	
歯科治療歴	43	
聴力	44	
介護者	45	
身体能力、機能	46	

備考：\* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下下位にある項目は斜体

\* 両群において5位以内の差は網かけ

(表3-2-23) 入れ歯拒否事例における対応視点別選択率比較

新人		視点項目	選択率 順位	指導者		
人数 (N=45)	選択割合			視点項目	選択割合	人数 (N=48)
24	53.3	歯の状態、疾患、義歯等	1	口腔内の状態・疾患	68.8	33
21	46.7	口腔内の状態・疾患	2	歯の状態、疾患、義歯等	66.7	32
13	28.9	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	3	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	52.1	25
13	28.9	食事量	4	食事量	43.8	21
8	17.8	精神、気持ち	5	職員の対応、声かけ	27.1	13
8	17.8	当該行為の開始時期	6	<b>当該行為の習慣</b>	25.0	12
6	13.3	性格	7	<b>日常生活状況</b>	18.8	9
5	11.1	職員の対応、声かけ	8	精神、気持ち	16.7	8
5	11.1	不快感	9	当該行為の開始時期	16.7	8
5	11.1	<b>当該行為時の様子</b>	10	<b>当該行為に関する経験</b>	16.7	8
4	8.9	当該行為に関する経験	11	性格	10.4	5
4	8.9	生活習慣	12	不快感	10.4	5
3	6.7	日常生活状況	13	<b>認知症の原因疾患、種類</b>	10.4	5
2	4.4	当該行為の習慣	14	<b>当該行為の方法</b>	10.4	5
2	4.4	健康状態、疾患	15	生活習慣	8.3	4
1	2.2	羞恥心	16	健康状態、疾患	6.3	3
1	2.2	身体能力、機能	17	羞恥心	6.3	3
1	2.2	体重	18	身体能力、機能	6.3	3
1	2.2	嚥下機能	19	<b>摂食機能</b>	6.3	3
1	2.2	介護者との関係	20	体重	4.2	2
1	2.2	当該行為の時間	21	嚥下機能	4.2	2
1	2.2	当該行為時の場所	22	介護者との関係	4.2	2
1	2.2	気分(イライラ、不安等)	23	<b>道具の衛生状態</b>	4.2	2
2	4.4	分類不能	24	当該行為時の様子	2.1	1
0	0.0	認知症の原因疾患、種類	25	当該行為の時間	2.1	1
0	0.0	当該行為の方法	26	当該行為時の場所	2.1	1
0	0.0	摂食機能	27	気分(イライラ、不安等)	2.1	1
0	0.0	道具の衛生状態	28	<b>排泄状況</b>	2.1	1
0	0.0	排泄状況	29	<b>施設の総合的環境</b>	2.1	1
0	0.0	施設の総合的環境	30	<b>歯科治療歴</b>	2.1	1
0	0.0	歯科治療歴	31	<b>興味、関心</b>	2.1	1
0	0.0	興味、関心	32	分類不能	2.1	1

\* 備考: 新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表3-2-24) 入れ歯拒否事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
口腔内の状態・疾患	1	歯の状態、疾患、義歯等
歯の状態、疾患、義歯等	2	口腔内の状態・疾患
認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	3	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)
食事量	4	食事量
職員の対応、声かけ	5	精神、気持ち
当該行為の習慣	6	当該行為の開始時期
当該行為の開始時期	7	不快感
日常生活状況	8	当該行為時の様子
精神、気持ち	9	性格
当該行為に関する経験	10	職員の対応、声かけ
不快感	11	生活習慣
当該行為の方法	12	当該行為に関する経験
認知症の原因疾患、種類	13	日常生活状況
性格	14	健康状態、疾患
生活習慣	15	当該行為の習慣
摂食機能	16	体重
健康状態、疾患	17	気分(イライラ、不安等)
羞恥心	18	嚥下機能
体重	19	介護者との関係
身体能力、機能	20	当該行為の時間
道具の衛生状態	21	身体能力、機能
嚥下機能	22	羞恥心
当該行為の時間	23	当該行為時の場所
当該行為時の場所	24	
排泄状況	25	
介護者との関係	26	
当該行為時の様子	27	
歯科治療歴	28	
施設の総合的環境	29	
興味、関心	30	
気分(イライラ、不安等)	31	

備考：\* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下下位にある項目は斜体

\* 両群において5位以内の差は網かけ



(表3-2-25) 洗顔拒否事例における対応視点別選択率比較

新人		選択率 順位	指導者		
人数 (N=45)	選択割合		視点項目	選択割合	人数 (N=49)
16	35.6	1	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	57.1	28
13	28.9	2	当該行為の習慣	55.1	27
10	22.2	3	職員への思い	44.9	22
9	20.0	4	職員の対応、声かけ	22.4	11
9	20.0	5	水への思い	18.4	9
8	17.8	6	精神、気持ち	18.4	9
7	15.6	7	顔の疾患、傷、痛み	18.4	9
6	13.3	8	<b>生活習慣</b>	18.4	9
6	13.3	8	水温	14.3	7
5	11.1	9	顔の疾患、傷、痛み	14.3	7
5	11.1	9	当該行為の開始時期	14.3	7
4	8.9	10	<b>日常の生活状況</b>	14.3	7
4	8.9	10	皮膚の状態	14.3	7
3	6.7	11	認知症の原因疾患、種類	12.2	6
3	6.7	11	生活習慣	12.2	6
3	6.7	12	性格	12.2	6
3	6.7	12	当該行為の開始時期	12.2	6
3	6.7	13	健康状態、疾患	12.2	6
3	6.7	14	<b>健康状態、疾患</b>	10.2	5
3	6.7	14	当該行為に関する経験	10.2	5
3	6.7	15	<b>当該行為に関する経験</b>	10.2	5
3	6.7	15	洗面台の場所	10.2	5
2	4.4	16	<b>洗面台の場所</b>	10.2	5
2	4.4	16	認知症の原因疾患、種類	10.2	5
2	4.4	17	<b>上肢機能</b>	8.2	4
2	4.4	17	身体能力、機能	8.2	4
2	4.4	18	<b>洗面台</b>	6.1	3
2	4.4	18	上肢の痛み	6.1	3
2	4.4	19	皮膚の状態	6.1	3
2	4.4	19	当該行為時の様子	6.1	3
2	4.4	20	身体能力、機能	6.1	3
2	4.4	20	睡眠状況	6.1	3
2	4.4	21	当該行為の方法	6.1	3
2	4.4	21	気分(イライラ、不安等)	6.1	3
2	4.4	21	当該行為時の場所	6.1	3
1	2.2	22	当該行為の方法	6.1	3
1	2.2	22	上肢機能	6.1	3
1	2.2	23	身体状況	6.1	3
1	2.2	23	当該行為の方法	6.1	3
1	2.2	24	介護者との関係	6.1	3
1	2.2	24	当該行為時の場所	6.1	3
1	2.2	25	上肢の痛み	4.1	2
1	2.2	25	身体状況	4.1	2
1	2.2	26	当該行為時の様子	4.1	2
1	2.2	26	介護者との関係	4.1	2
1	2.2	27	化粧の状態	4.1	2
1	2.2	27	聴力	4.1	2
1	2.2	28	<b>当該行為の状態</b>	4.1	2
1	2.2	28	聴力	4.1	2
1	2.2	29	<b>当該行為の時間</b>	4.1	2
1	2.2	29	興味、関心	4.1	2
1	2.2	30	<b>当該行為の好き嫌い</b>	4.1	2
1	2.2	30	<b>羞恥心</b>	4.1	2
1	2.2	31	食事量	4.1	2
1	2.2	31	<b>姿勢</b>	2.0	1
1	2.2	31	睡眠状況	2.0	1
3	6.7	32	分類不能	2.0	1
3	6.7	32	気分(イライラ、不安等)	2.0	1
0	0.0	33	洗面台	2.0	1
0	0.0	33	興味、関心	2.0	1
0	0.0	34	<b>当該行為の回数</b>	2.0	1
0	0.0	34	当該行為の時間	2.0	1
0	0.0	35	<b>服薬</b>	2.0	1
0	0.0	35	当該行為の好き嫌い	2.0	1
0	0.0	36	<b>疲労</b>	2.0	1
0	0.0	36	羞恥心	2.0	1
0	0.0	37	疲労	2.0	1
0	0.0	37	当該行為の回数	6.1	3
0	0.0	38	分類不能	6.1	3
0	0.0	38	服薬	0.0	0
0	0.0	38	食事量	0.0	0
0	0.0	39	<b>姿勢</b>	0.0	0
0	0.0	39	疲労	0.0	0

\*備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率10%以上の項目で、新人の選択率10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表3-2-26) 洗顔拒否事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	1	当該行為の習慣
当該行為の習慣	2	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)
職員の対応、声かけ	3	水への思い
水への思い	4	水温
顔の疾患、傷、痛み	5	精神、気持ち
精神、気持ち	6	職員の対応、声かけ
生活習慣	7	顔の疾患、傷、痛み
認知症の原因疾患、種類	8	性格
水温	9	当該行為の開始時期
当該行為の開始時期	10	皮膚の状態
健康状態、疾患	11	当該行為に関する経験
日常の生活状況	12	健康状態、疾患
性格	13	日常の生活状況
上肢機能	14	生活習慣
当該行為に関する経験	15	当該行為時の様子
洗面台	16	気分(イライラ、不安等)
洗面台の場所	17	洗面台の場所
当該行為の方法	18	認知症の原因疾患、種類
皮膚の状態	19	上肢の痛み
身体能力、機能	20	睡眠状況
当該行為時の場所	21	身体能力、機能
身体状況	22	身体状況
当該行為時の様子	23	当該行為の方法
介護者との関係	24	食事量
上肢の痛み	25	化粧の状態
化粧の状態	26	姿勢
当該行為の時間	27	当該行為時の場所
聴力	28	興味、関心
当該行為の好き嫌い	29	聴力
当該行為の回数	30	上肢機能
服薬	31	介護者との関係
睡眠状況	32	
羞恥心	33	
疲労	34	
気分(イライラ、不安等)	35	
興味、関心	36	

備考：\* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下下位にある項目は斜体

\* 両群において5位以内の差は網かけ

(表3-2-27) 耳掃除拒否事例における対応視点別選択率比較

新人		視点項目	選択率 順位	指導者		
人数 (N=46)	選択割合			視点項目	選択割合	人数 (N=49)
18	39.1	耳の疾患、傷、痛み	1	耳の疾患、傷、痛み	61.2	30
16	34.8	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	2	生活習慣	44.9	22
16	34.8	当該行為に関する経験	3	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	38.8	19
8	17.4	生活習慣	4	<b>聴力</b>	34.7	17
7	15.2	<b>精神、気持ち</b>	5	当該行為に関する経験	32.7	16
6	13.0	職員の対応、声かけ	6	職員の対応、声かけ	28.6	14
6	13.0	性格	7	<b>当該行為の習慣</b>	16.3	8
5	10.9	介護者との関係	8	性格	14.3	7
5	10.9	<b>当該行為の開始時期</b>	9	介護者との関係	12.2	6
4	8.7	聴力	10	<b>当該行為の方法</b>	12.2	6
3	6.5	当該行為時の様子	11	<b>当該行為の好き嫌い</b>	12.2	6
2	4.3	当該行為の習慣	12	当該行為の開始時期	8.2	4
2	4.3	当該行為の方法	13	当該行為時の様子	8.2	4
2	4.3	当該行為の好き嫌い	14	当該行為時の場所	8.2	4
2	4.3	当該行為時の場所	15	認知症の原因疾患、種類	8.2	4
2	4.3	気分(イライラ、不安等)	16	健康状態、疾患	8.2	4
2	4.3	<b>他の利用者との関係</b>	17	耳掃除の道具	6.1	3
1	2.2	認知症の原因疾患、種類	18	羞恥心	6.1	3
1	2.2	健康状態、疾患	19	日常生活状況	6.1	3
1	2.2	耳掃除の道具	20	<b>みみあかの状態</b>	6.1	3
1	2.2	羞恥心	21	<b>施設の総合的環境</b>	6.1	3
1	2.2	日常生活状況	22	精神、気持ち	4.1	2
1	2.2	身体能力、機能	23	気分(イライラ、不安等)	4.1	2
1	2.2	分類不能	24	身体能力、機能	4.1	2
0	0.0	みみあかの状態	25	<b>当該行為の時間</b>	4.1	2
0	0.0	施設の総合的環境	26	<b>耳掃除の体勢</b>	4.1	2
0	0.0	当該行為の時間	27	<b>介護者</b>	4.1	2
0	0.0	耳掃除の体勢	28	<b>当該行為の回数</b>	2.0	1
0	0.0	介護者	29	<b>身体状況</b>	2.0	1
0	0.0	当該行為の回数	30	<b>不快感</b>	2.0	1
0	0.0	身体状況	31	<b>興味、関心</b>	2.0	1
0	0.0	不快感	32	<b>上肢機能</b>	2.0	1
0	0.0	興味、関心	33	分類不能	12.2	6
0	0.0	上肢機能	34	他の利用者との関係	0.0	0

\* 備考: 新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表3-2-28) 耳掃除拒否事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
耳の疾患、傷、痛み	1	耳の疾患、傷、痛み
生活習慣	2	当該行為に関する経験
聴力	3	認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)
認知機能(失行、失認、実行機能障害、理解力)	4	精神、気持ち
当該行為に関する経験	5	生活習慣
職員の対応、声かけ	6	職員の対応、声かけ
当該行為の習慣	7	性格
性格	8	介護者との関係
当該行為の方法	9	当該行為の開始時期
当該行為の好き嫌い	10	聴力
当該行為の開始時期	11	当該行為時の様子
介護者との関係	12	当該行為の好き嫌い
認知症の原因疾患、種類	13	当該行為時の場所
当該行為時の様子	14	気分(イライラ、不安等)
健康状態、疾患	15	他の利用者との関係
耳掃除の道具	16	認知症の原因疾患、種類
日常生活状況	17	当該行為の習慣
当該行為時の場所	18	当該行為の方法
施設の総合的環境	19	健康状態、疾患
精神、気持ち	20	日常生活状況
耳掃除の体勢	21	身体能力、機能
みみあかの状態	22	耳掃除の道具
介護者	23	羞恥心
当該行為の時間	24	
羞恥心	25	
気分(イライラ、不安等)	26	
身体能力、機能	27	
身体状況	28	
当該行為の回数	29	
不快感	30	
上肢機能	31	
興味、関心	32	

備考：\* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以上下位にある項目は斜体

\* 両群において5位以内の差は網かけ